



2024年5月29日

各 位

会 社 名 株式会社 C&F ロジホールディングス  
代表者名 代表取締役 社長執行役員 綾 宏 将  
(コード番号 9099、東証プライム)  
問合せ先 執行役員 広報 IR 部長 坂井 建一郎  
(電話 03-5291-8100)

**AZ-COM丸和ホールディングス株式会社からの質問状(2)の受領及び  
当該質問状に対する回答書(2)の提出に関するお知らせ**

当社は、2024年5月7日付「AZ-COM丸和ホールディングス株式会社による当社株式に対する公開買付けに関する意見表明(留保)のお知らせ」に記載の通り、本日までに、当社をAZ-COM丸和ホールディングス株式会社(以下「AZ-COM丸和ホールディングス」といいます。)の完全子会社とすることを目的とする一連の取引(以下「本取引」といいます。)に対する、法的拘束力を有する複数の真摯な対抗提案を受領しており、当社取締役会は、本取引の一環としての、当社の普通株式に対する公開買付け(以下「本公開買付け」といいます。)が、当社の企業価値の確保・向上に資するものであるといえるか、また、本公開買付けは株主にとってできる限り有利な取引条件が実現されたものであるといえるかについて、それらとの比較も含め慎重に検討を行っております。当社における検討状況は2024年5月17日付で当社が開示した「一部報道について」で示している通りであり、今後、開示すべき事実を決定した場合には、速やかに公表いたします。

かかる状況下、2024年5月20日付「AZ-COM丸和ホールディングス株式会社からの質問状の受領及び当該質問状に対する回答書の提出に関するお知らせ」に記載のとおり、当社は、2024年5月17日付で、当社取締役会が行っている複数の対抗提案の検討状況、並びに検討プロセス及び当社株主その他の投資家に対する開示のあり方についての考え方等に関する質問事項を記載した、当社及び当社特別委員会宛ての質問状を、AZ-COM丸和ホールディングスから受領し、これに対して回答を行っていましたが、2024年5月24日付で、再度、同社から当社及び当社特別委員会宛ての質問状(2)を受領いたしました。

これを受けて、当社は、本日、AZ-COM丸和ホールディングスに対して、当該質問状に対する回答書(2)を提出しましたので、お知らせいたします。なお、当該回答書の内容は、別紙をご参照ください。

(ご参照)

- ・2024年5月7日「AZ-COM丸和ホールディングス株式会社による当社株式に対する公開買付けに関する意見表明(留保)のお知らせ」
- ・2024年5月17日「一部報道について」
- ・2024年5月20日「AZ-COM丸和ホールディングス株式会社からの質問状の受領及び当該質問状に対する回答書の提出に関するお知らせ」

以 上

(別紙)

2024年5月29日

AZ-COM丸和ホールディングス株式会社  
代表取締役社長 和佐見 勝 様

株式会社C&F ロジホールディングス取締役会  
代表取締役社長執行役員 綾 宏将

株式会社C&F ロジホールディングス特別委員会

## ご回答書 (2)

拝啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、当社は、2024年5月7日開催の取締役会において、2024年5月2日に開始された、当社を貴社の完全子会社とすることを目的とする一連の取引（以下「本取引」といいます。）の一環としての、当社の普通株式に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）に関して、意見の表明を留保することを決議しております。また、当社は、本取引に対する複数の真摯な対抗提案を受領しており、当社取締役会は、2024年5月17日付「一部報道について」の公表以降も、本公開買付けが当社の企業価値の確保・向上に資するものであるといえるか、また、本公開買付けは株主にとってできる限り有利な取引条件が実現されたものであるかについて、引き続き、それらとの比較も含め厳重な情報管理体制のもと慎重に検討を継続しております。

当該検討に関して現時点において決定した事実はなく、そのような状況において不確定な開示を行うことや検討中の内容について具体的な開示を行うことは、かえって当社の株主の皆様・市場における混乱を招くおそれや、当社の検討や対抗提案者との協議に悪影響を及ぼすおそれがあり、適切ではないと考えております。当社は、当社株主共同の利益及びその他の投資家の利益の保護も勘案した上で事実関係に基づき適切と考える範囲で開示を行っておりますが、今後、開示すべき事実を決定した場合には、速やかに公表いたします。

敬具